

# まつぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第67号  
文責 校長 西村羊治  
令和8年1月13日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## 三角西港 13位にランクイン

下記の記事は、今月3日の熊本日日新聞に掲載されていたものです。熊本日日新聞の電子版会員の方に20候補の中から選んでもらったものです。熊本城や大観峰の得票数が抜きに出ていますが、我らが「三角西港」も13位と検討しています。票が多いとか少ないとかではなく、三角西港は万田抗と共に世界文化遺産であり、世界に誇れるものであることは間違ひありません。そして、三角小学校では毎年、この三角西港のガイドを、6年生が万田小や本校の児童に行っていることは、文化を守る・継承していくために大切なことだと捉えています。先人の方々が築きあげてきた価値ある貴重な文化遺産を守っていくこと・語り継いでいくことはとても大切なことです。ラフカディオハーンが滞在し小説（夏の日の夢）の題材となった場所、宇城市の地域の合唱サークルのクリスマスコンサート開催の場所となっている浦島屋、週末には釣りを趣味とする人の憩いの場、西港から見上げる天城橋の美しさ。三角小学校区にある三角西港や東港を誇りに思い、歴史的なこと・現在どのように活用されているのかなど、我々職員はもちろん、本校児童も学習を積み重ね、知識を持っておくことは必要なことだと思います。三角には、西港・東港以外にも歴史のある神社や三角岳・若宮海水浴場・洋ラン園・天翔台等々、すばらしい場所がたくさんあります。宇城市民である私も三角のことをもっと知り、発信していきたいと考えております。

### 22世紀に残したいくまもとの景観ランキング (総得票数1704票)

1	熊本城(熊本市)	389票
2	大観峰(阿蘇市)	255
3	菊池渓谷(菊池市)	148
4	通潤橋と八朔祭(山都町)	114
5	天草五橋と松島(上天草市、宇城市)	109
6	阿蘇神社(阿蘇市)	104
6	江津湖と水前寺の四季(熊本市)	104
8	八千代座と豊前街道まちなみ(山鹿市)	89
9	羊角湾と崎津教会(天草市)	70
10	月廻り公園から見た景観(高森町)	55
11	不知火海の打たせ船(芦北町)	43
12	清流川辺川と雨宮神社(相良村)	35
13	三角西港(宇城市)	33
14	通詞島とイルカウォッチング(天草市)	29
15	嘉島の湧水群(嘉島町)	24
15	八代城跡と松浜軒(八代市)	24
15	人吉城跡(人吉市)	24
18	江田船山古墳群と古墳祭(和水町)	21
19	高瀬裏川公園(玉名市)	19
20	城泉寺(湯前町)	15

「22世紀に残したいくまもとの景観」をテーマに、熊本日日新聞は電子版会員にアンケートを実施した。20候補の中から1位に選ばれたのは熊本城(熊本市)で、総投票数に占める割合は23%と圧倒的な支持を集めた。2位は大観峰(阿蘇市)の15%、3位は菊池渓谷(菊池市)の9%。上位には「熊本の代名詞」といえる景観が名を連ねた。

熊本城は13棟の国重要文化財を持つ特別史跡で、年間100万人以上が訪れる県内屈指の観光地。阿蘇のカルデラを一望できる大観峰や、清流と新緑や紅葉との「共演」が美しい菊池渓谷も、国内外の観光客を魅了している。

アンケートは昨年11月25日までの12日間、インターネット上で実施。568人に候補地から三つ選んでもらった。回答者の60%が男性、40%が女性。市町村別で見ると、熊本市在住が56%、県外在住が10%、八代市が6%などだった。

（植山茂）

4位は通潤橋と八朔祭(山都町)、5位は天草五橋と松島(上天草市、宇城市)だった。20の候補地は、熊日、熊本県、熊本放送などが30年前の1996年に選定した「新くまもと百景」から地域バランスを考慮して選んだ。